

別冊 2

第12事業年度  
事業計画書

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

一般社団法人 宗谷管内さけ・ます増殖事業協会

〒098-5805

住 所 枝幸郡枝幸町幸町1番地

電 話 0163-69-2111 ・ FAX 0163-69-2112

E-mail : [skms@soyazoukyo.jp](mailto:skms@soyazoukyo.jp)

H・P : [http:// soya-sakemasu. or. jp/](http://soya-sakemasu.or.jp/)

# 目 次

基本的な考え方	1
第1 事業計画	
1. 捕獲採卵事業及びふ化放流事業	2～3
2. さけ・ます増殖施設整備事業	4
3. さけ・ます資源の保護及び増殖技術の開発に関する事業	4
4. さけ・ます放流体制緊急転換事業	4
5. さけ増殖資材緊急開発事業	5
6. その他	5
第2 令和6年度 会費の額及び徴収方法	5
第3 令和6年度 収支予算書	7～10
1. 令和6年度 事業費・管理費予算内訳表	11
資料 別表1 令和6年度 管内さけ・ます親魚捕獲採卵計画書	12
別表2 令和6年度 管内さけ・ますふ化放流計画書	13

## 基本的な考え方

令和5年度の全道の秋さけ総来遊量は、沿岸漁獲1,922万尾、河川捕獲335万尾の合計2,257万尾の前年比67%と大きく減少し、前年、久々に3,000万尾を越える来遊となり期待しておりましたが、また低水準の状況に戻ってしまいました。

水揚金額についても数量に比べて単価も伸びず、前年比60%の383億円となりました。

また、全道的に地域格差がさらに大きくなっており、厳しい運営となっている地区もある中、第5期の増殖体制では、地区組織間の協力と自立した事業体制の構築が求められております。

このため当協会においては、北海道が策定する「令和6年度さけ・ます人工ふ化放流計画」に基づき、施設の効率的な活用を図りながら、試験研究機関等の指導のもと、親魚・良質種卵の確保や健苗な稚魚の育成管理に万全を期するとともに、油脂添加餌料を与えた稚魚の育成や適期放流などを推進することにより回帰率の安定向上を図ります。

施設整備については、老朽化した施設の改修が進んだことから、既存施設の補修等を実施して施設機能の充実に努めて参ります。

事業運営については、引き続き経費節減に努めるほか、将来の計画的な施設整備に向け、内部保留を行うなど経営の安定を図るとともに、ふ化・放流技術の更なる向上に向けて取り組んで参ります。

各事業の実施にあたっては、関係者皆様のご理解とご協力を頂き、さけ・ます増殖事業の安定と、さけます漁業者の経営安定に寄与して参りますので、会員各位を始め関係機関の尚一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

## 第1. 事業計画

### 1. 捕獲採卵事業及びふ化放流事業

#### (1) さけ・ます親魚捕獲及び採卵事業

捕獲河川である、徳志別川・頓別川・知来別川の捕獲・採卵場において、北海道と締結している「さけ・ます捕獲採卵委託契約」に基づき親魚捕獲を実施し、良質種卵確保を目標に事業実施します。

また、補完河川の北見幌別川、増幌川については、地元漁協と連携し、種卵不足時に対応できるように捕獲事業を実施します。

#### 【さけ・ます親魚捕獲・採卵計画数】

河川	項目	さ け		からふとます		さくらます	
		期別	捕獲数(尾)	採卵数(千粒)	捕獲数(尾)	採卵数(千粒)	捕獲数(尾)
徳志別川	前期	19,700	19,300				
	中期	18,400	17,700				
	後期	4,600	4,700				
	計	42,700	41,700	28,200	14,200	800	580
頓別川	前期	11,000	10,700				
	中期	15,400	15,100				
	後期	4,800	4,700				
	計	31,200	30,500	15,800	8,300	0	0
知来別川	前期	5,700	5,500				
	中期	4,500	4,400				
	後期	700	600				
	計	10,900	10,500	1,000	500	0	0
合 計	前期	36,400	35,500				
	中期	38,300	37,200				
	後期	10,100	10,000				
	計	84,800	82,700	45,000	23,000	800	580
利礼分 天塩川(中頓別/新朝日)			17,900 9,200				

(2) さけ・ます人工ふ化飼育及び放流事業

「令和6年度さけ・ます人工ふ化放流計画」に基づき、オホーツク西部5,630万尾、日本海北部1,950万尾、宗谷管内で7,580万尾の健康な種苗生産と適期放流を目標に事業を実施します。また、海中飼育事業についても、漁業協同組合及びさけ定置部会の協力のもと1,260万尾を放流します。

【令和6年度 宗谷管内さけ・ますふ化放流計画】  
(さけ)

(徳志別事業所分含む)

海区	期別	収容卵数(千粒)	稚魚生産数(千尾)	河川放流数(千尾)	海中飼育等(千尾)
オホーツク海西部	前期	29,600	25,400	20,000	2,900
	中期	31,400	26,900	24,900	0
	後期	10,000	8,500	8,500	0
	計	71,000	60,800	53,400	2,900
日本海北部	前期	11,000	9,200	3,450	7,000
	中期	9,900	8,300	6,350	2,700
	後期	0	0	0	0
	計	20,900	17,500	9,800	9,700
宗谷管内計		91,900	78,300	63,200	12,600
留萌管内へ移殖				2,500	

(からふとます)

海区	収容卵数(千粒)	稚魚生産数(千尾)	河川放流数(千尾)	海中飼育等(千尾)
オホーツク海西部	21,500	17,200	16,200	0
日本海	1,500	1,000	2,000	0
計	23,000	18,200	18,200	0

(さくらます)

海区	収容卵数(千粒)	稚魚生産数(千尾)	河川放流数(千尾)	養魚移行(千尾)
オホーツク海西部	580	500	500	0
計	580	500	500	0

(稚魚生産放流数詳細内訳は別表2資料添付)

## 2. さけ・ます増殖施設整備事業

令和6年度における改修・補修等につきましては、新頓別ふ化場・中頓別ふ化場・朝日ふ化場の井戸改修工事、オッチャラベ2次飼育池の監視カメラ増設工事、頓別捕獲場のウライや歌登ふ化場及び増幌2次飼育池のせき板の更新、新頓別ふ化場及び鬼志別ふ化場の除雪機の購入など機器、工具の点検整備に必要な施設機能の充実に努めます。

## 3. さけ・ます資源の保護及び増殖技術の開発に関する事業

### (1) 試験調査事業

水産資源研究所及びさけます・内水試等の各種研究調査に必要な親魚の提供等に協力します。

### (2) 河川環境保全対策事業

植樹活動に参加するとともに、漁協等が実施する「河畔林・魚つきの森」植樹事業に対して、事業費の一部を助成します。

また、市町村が開催する河川環境保全会議等に参加し、河川流域の環境保全に配慮した工法を関係者に要請する等水質汚濁等の未然防止に取り組みます。

### (3) 河川環境調査事業

北海道漁業環境保全対策本部に委託して、地元漁協と連携し水質検査を実施します。

### (4) 密漁防止対策

増殖河川における、さけ・ます密漁防止のため定期的なパトロールの実施と、取締機関と連携して啓発活動を行います。

また、親魚盗難防止対策として、センサー付きライト及び監視カメラを活用し万全を期して参ります。

### (5) 研修教育活動事業

さけ・ます資源増殖技術の研鑽を図るため、関係機関等が実施する増殖研修会等に積極的に参加して参ります。

また、さけ・ますに関する、小中学生の体験型教育に協力するとともに、視察等を受入れ、さけ・ます増殖事業の普及推進を図って参ります。

#### 4. さけ・ます放流体制緊急転換事業

##### (1) 増殖戦略実証調査

本事業は、国の事業として、近年の海洋環境の変化に耐えうる、より健苗性の高い稚魚を放流するため、増殖戦略に基づく放流群と従来方法の放流群に耳石温度標識をつけて放流し回帰比較を検証する事業です。

当管内においては、新頓別ふ化場において耳石温度標識を施し、頓別川より放流します。

##### 令和6年度 さけ・ます放流体制緊急転換事業計画

買上尾数	単 価	稚魚売却代	地元負担額	施標委託費
3,000千尾	3.85 円	11,550千円	5,775千円	1,287千円

##### (2) 回帰親魚調査

上記調査により、耳石温度標識を施した親魚が河川に回帰することから、回帰した親魚から耳石を回収、耳石温度標識との照合により放流時の試験内容の回帰効果を検証します。

#### 5. さけ増殖資材緊急開発事業

本事業は、国の事業として令和4年度からさけ・ます種苗生産の効率化を図るための餌料の開発を行うため、稚魚の飼育に餌料効率の向上に有効と思われる添加物等を混入した餌料を与えた群と通常の餌料の群との比較試験を行う事業であり、当該事業により餌料費等に助成を受けます。

餌料費等	補助金	補助率
11,320,000円	5,660,000円	1/2 以内

#### 6. その他

##### (1) 本州日本海地域との交流

北海道と本州日本海の広域的な秋さけ資源造成のため、本州日本海地域との交流を北見管内増協と連携し推進して参ります。

## 第2. 令和6年度 会費の額及び徴収方法

### 1. 受取会費

#### (1) 正会員会費

- ① 漁協、市町村は、年額13万円の負担を願います。
- ② 定置漁業者会員は、年額10万円の負担を願います。

#### (2) 賛助会員会費

- ① 賛助会員は、年額15万円の負担を願います。

#### (3) 漁獲高割会費

- ① 定置漁業者及び共同漁業権に基づく小型定置網漁業、さけ特別採捕刺網許可漁業、並びに特別採捕許可漁業は、さけ・ます漁獲高金額の7.3%の割合で負担を願います。
- ② 算出の基礎とする漁獲金額は、消費税を除いた金額とします。

#### (4) 特別会費

- ① 漁業協同組合（利礼地区漁協は除く）は400万円、市町村（利尻富士町、礼文町を除く）は100万円を過去3カ年の平均漁獲金額割合により負担を願います。
- ② 利礼協議会は50万円の負担を願います。

### 2. 徴収方法

- (1) 漁協、市町村の正会員及び賛助会員の会費並びに特別会費は、7月末日までに納入を願います。
- (2) 定置網漁業者会員は、毎月末締の精算月の翌月10日までに納入願います。  
また、正会員会費は第1回目漁獲高割会費納入時に納入願います。
- (3) 共同漁業権に基づく小型定置網漁業、さけ特別採捕刺網許可漁業、特別採捕許可漁業のさけ・ます漁獲高割会費は漁期終了後直ちに納入願います。



資料-1

令和6年度 管内さけ・ます親魚捕獲採卵計画

(1) さ け

捕獲場		尾数・卵数	期別	捕獲数		採卵数	
				本年度計画(尾)	前年度計画(尾)	本年度計画(千粒)	前年度計画(千粒)
捕獲採卵河川	徳志別川		前期	19,700	19,700	19,200	19,300
			中期	18,400	18,400	17,700	17,700
			後期	4,600	4,600	4,700	4,700
	計 (内利礼分)		42,700	42,700	41,700	41,700 (9,500)	
	頓別川		前期	11,000	11,000	10,700	10,700
			中期	15,400	15,400	15,100	15,100
			後期	4,800	4,800	4,700	4,700
	計 (内利礼分)		31,200	31,200	30,500	30,500 (8,400)	
	知来別川		前期	5,700	5,700	5,500	5,500
			中期	4,500	4,500	4,400	4,400
後期			700	700	600	600	
小計 (内利礼分)		10,900	10,900	10,500	10,500		
補完河川	北見幌別川 増幌川					0	
						0	
						0	
合 計			前期	36,400	36,400	35,400	35,500
			中期	38,300	38,300	37,200	37,200
			後期	10,100	10,100	10,000	10,000
(内利礼分)		計	84,800	84,800	82,600	82,700 (17,900)	
天塩川 (中頓・新朝日)			前期			5,100	5,100
			中期			4,100	4,100

(2) からふとます

捕獲場		尾数・卵数	捕獲数		採卵数	
			本年度計画(尾)	前年度計画(尾)	本年度計画(千粒)	前年度計画(千粒)
捕獲採卵河川	徳志別川		28,200	28,200	14,200	14,200
	頓別川		15,800	15,800	8,300	8,300
	知来別川		1,000	1,000	500	500
	合 計		45,000	45,000	23,000	23,000

(3) さくらます

捕獲場		尾数・卵数	捕獲数		採卵数	
			本年度計画(尾)	前年度計画(尾)	本年度計画(千粒)	前年度計画(千粒)
徳志別川			800	800	580	580
北見幌別川			0	0	0	0
合 計			800	800	580	580

令和6年度 管内さけ・ますふ化放流計画

(1) さ け

ふ化場・飼育場	卵数・尾数	収容卵数(千粒)		生産数(千尾)		放流数(千尾)				
		本年度計画	前年度計画	本年度計画	前年度計画	放流水系	本年度計画	前年度計画	増減	
オホーツク海西部	枝幸	ケモマナイ	4,700	4,700	4,000	4,000	北見幌別	10,700	10,700	0
		歌登	7,700	7,700	6,500	6,500				
		岡島								
		風烈布					風烈布	1,000	1,000	0
		音標飼育池					音標	1,000	1,000	0
		問牧	1,400	1,400	1,200	1,200	問牧	3,100	3,100	0
		枝幸					海中	900	900	0
	小計	13,800	13,800	11,700	11,700		16,700	16,700	0	
	頓別	頓別	15,700	15,700	13,300	13,300	頓別	16,600	16,600	0
		新頓別	19,800	19,800	17,000	17,000				
中頓別		6,200	6,200	5,000	5,000					
小計		41,700	41,700	35,300	35,300					
猿払・宗谷	鬼志別	3,200	3,200	2,700	2,700	知来別	9,900	9,900	0	
	知来別									
	猿払・宗谷					海中	2,000	2,000	0	
	小計	3,200	3,200	2,700	2,700		11,900	11,900	0	
日本海北部	利礼地区	新朝日	7,700	7,700	6,500	6,500	朝日	4,500	4,500	0
		朝日	4,800	4,800	4,000	4,000				
		東利尻	8,400	8,400	7,000	7,000	寿	2,100	2,100	0
		礼文								
		利礼海中					海中	5,400	5,400	0
	小計	20,900	20,900	17,500	17,500		12,000	12,000	0	
稚内地区	増幌					増幌	3,200	3,500	△300	
	稚内					海中	4,300	4,000	300	
<b>民間合計</b>		<b>79,600</b>	<b>79,600</b>	<b>67,200</b>	<b>67,200</b>		<b>64,700</b>	<b>64,700</b>	<b>0</b>	
徳志別事業所		12,300	12,200	11,100	11,100		11,100	11,100	0	
<b>宗谷管内合計</b>		<b>91,900</b>	<b>91,800</b>	<b>78,300</b>	<b>78,300</b>		<b>75,800</b>	<b>75,800</b>	<b>0</b>	

(2) からふとます

ふ化場・飼育場	卵数・尾数	収容卵数(千粒)		生産数(千尾)		放流数(千尾)			
		本年度計画	前年度計画	本年度計画	前年度計画	放流水系	本年度計画	前年度計画	増減
オホーツク海西部	歌登	6,700	6,700	5,300	5,300	北見幌別	5,300	5,300	0
	鬼河原	5,800	5,800	5,000	5,000	頓別	5,000	5,000	0
	鬼志別	7,000	7,000	5,200	5,200	鬼志別	2,200	2,200	0
	知来別					知来別	2,000	2,000	0
日本海	増幌	1,500	1,500	1,000	1,000	増幌	2,000	2,000	0
<b>民間合計</b>		<b>21,000</b>	<b>21,000</b>	<b>16,500</b>	<b>16,500</b>		<b>16,500</b>	<b>16,500</b>	<b>0</b>
徳志別事業所		2,000	2,000	1,700	1,700		1,700	1,700	0
<b>宗谷管内合計</b>		<b>23,000</b>	<b>23,000</b>	<b>18,200</b>	<b>18,200</b>		<b>18,200</b>	<b>18,200</b>	<b>0</b>

(3) さくらます

ふ化場・飼育場	卵数・尾数	収容卵数(千粒)		生産数(千尾)		放流数(千尾)			
		本年度計画	前年度計画	本年度計画	前年度計画	放流水系	本年度計画	前年度計画	増減
徳志別事業所		580	580	500	500	徳志別	500	500	0
<b>宗谷管内合計</b>		<b>580</b>	<b>580</b>	<b>500</b>	<b>500</b>		<b>500</b>	<b>500</b>	<b>0</b>